

令和4年度 第2回 学校運営協議会 議事録

日 時：令和4年度10月29日（土）10:00～、13:30～・30日（日）9:30～

場 所：本校 *分散開催

司会者名：副校長

記録者名：副校長

出席者：学校運営協議会委員5名

欠席者：(委員) 東 宣子 様 *事前に意見聴取

(委員) 鈴木 学 様

(委員) 樋口 和幸 様 *事前に意見聴取

1 次 第

(1) 校長挨拶

(2) 商工祭(文化祭)の見学

(3) 議事

① 各グループ等からの報告及び意見交換

○カリキュラム開発グループ

・スタディサプリの導入について

・令和6年度入学者選抜制度の変更について

○ガイダンスグループ

・令和4年度卒業生の進路状況中間報告

○学校管理運営グループ

・今年度防災訓練実施状況について

・大規模災害時における東京ガスの前線基地使用について

○企画研究グループ

・令和4年度広報活動(学校説明会、中学校訪問等)について

○生徒指導グループ

・各生活指導について(挨拶・服装・遅刻・交通安全指導等)

○生徒支援グループ

・体育祭、文化祭の実施について

○工業科から

・令和5年度入学生における半袖実習服の購入について

2 配付資料

(1) 令和4年度 学校案内

(2) 令和4年度 商工祭パンフレット

(3) リーフレット「公立高等学校の入学者選抜制度の一部が変わります」

3 役割分担

(1) 受付・案内 【副校長】

(2) 司会・進行 【副校長】

(3) 記録 【副校長】

(4) 説明 【副校長】

4 議事録

(1) 議事

【カリキュラム開発グループ】

○スタディサプリの導入について

- ・スタディサプリの活用をすすめているが、こまめな課題配信、生徒の取組状況等に課題がある。

○令和6年度入学者選抜制度の変更について

- ・現在、県からの指示を受け、本校における入学者選抜の選考方法について検討中である。受検する教科数・面接実施の有無について精査している。

【ガイダンスグループ】

○令和4年度卒業生の進路状況中間報告

- ・現在のところ、半数強が就職希望、残りが進学希望で活動中である。
- ・就職希望者の約90%以上が内定をいただいている。

【学校管理運営グループ】

○今年度防災訓練実施状況について

- ・8月29日に防災訓練を実施した。内容としてはハザードマップの確認と災害図上訓練(DIG)である。

○大規模災害時における東京ガスの前線基地使用について

- ・東京ガスとは大規模災害発生後に資材置場としての使用を許可する協定を結んでいるが、この度前線基地として体育館の使用も依頼されている。

【企画研究グループ】

○令和4年度広報活動(学校説明会、中学校訪問等)について

- ・予定した説明会等は予約制としたが、各回定員いっぱいの予約があった。

【生徒指導グループ】

○各生活指導について(挨拶・服装・遅刻・交通安全指導等)

- ・登下校時のマナーについて近隣より苦情が来ている。登下校時の立番指導を行っている。

【生徒支援グループ】

○体育祭、文化祭の実施について

- ・感染症対策に配慮しながら、実施した。

【工業科から】

- 夏場の暑さに対応するため、来年度総合技術科入学生より半袖の実習服を購入させることとした。

5 意見交換

○スタディサプリアについて

- 【中委員】スタディサプリアの活用については、今後も検証を続け活用をすすめてほしい。また、神奈川県では一人一台端末を自己負担で購入させているが、そのことに対し保護者からの意見はないのか？

- 【和光委員】学習習慣の定着や資質・能力の向上のために、活用をすすめてほしい。

- 【長谷川委員】ICTの活用については、技量が向上してくると楽しくなる。特に、キーボードがブラインドタッチできるようになると加速度的に上達する。
- 【副校長】神奈川県では、公費ではあるが小・中学校から一人一台端末を実施している。そのような背景があるので、私費による購入とはいえ、一人一台端末に対する抵抗感は少ないと思う。ただ、金額的にはできるだけ、負担をかけないものとしたい。また、スタディサプリは、その活用を軌道にのせるため、今は試行錯誤を繰り返しながら検証を続ける。
- 令和6年度入学者選抜制度の変更について
- 【兼田委員】中学校としては、3学年の「主体的に学習に取り組む態度」の評価が選考資料に活用されることが、もっぱら話題となっている。
- 【中委員】総合技術科及び総合ビジネス科双方で重要なのは、国語力と数学力だと考える。3教科（国・数・英）だけの検査でもよいのではないか？また、面接を課すことは、明確な志望動機をもつ入学者の確保のためにも重要である。
- 【長谷川委員】過去には商工の教育活動をあまり理解せずに入学者、油まみれとなる実習などを嫌がる生徒が目立ったが、最近はそういった実習も減り、嫌がる生徒もほとんどいない。しかし、やはり明確な志望動機を持つ生徒の入学が望ましい。
- 令和4年度卒業生の進路状況中間報告
- 【中委員】求人票をみると、有名企業からの求人が多い。羨ましい限りである。
- 【長谷川委員】当然のことながら、進路未定者をゼロにすることを目指してほしい。
- 【兼田委員】高い内定率は、評価できる。
- 今年度防災訓練実施状況及び大規模災害時における東京ガスの前線基地使用について
- 【兼田委員】大規模災害時における学校の役割は、重要です。今後も防災訓練を継続するとともに、学校の役割について検討してほしい。
- 【中委員】体育館のような柱や壁のないスペースは、使う側からすると便利であるのはわかるが、災害時における学校の役割については精査し、県とも協議して対応してほしい。
- 【和光委員】学校の教育活動は、できるだけ早急に再開してほしい。
- 【東委員】大規模災害で罹災した場合に、近隣の方が学校を避難場所として使用できるようにしていただきたい。
- 令和4年度広報活動(学校説明会、中学校訪問等)について
- 【兼田委員】感染症防止に配慮しながらも、毎回学校説明会が定員を満たしているのは評価できる。
- 【和光委員】商工の先生が出身中学校に来校した時の説明会でのお話を聞き、商工高校に興味を持ち志望校に選定した。今後も地道な広報活動を続けてほしい。
- 各生活指導について(挨拶・服装・遅刻・交通安全指導等)
- 【和光委員】先生方のご指導には感謝する。
- 【中委員】商工生徒ではないが、自分も車を運転している時に、ながらスマホ運転の自転車と接触しそうな経験がある。スマホ運転も指導していただきたい。

- 【兼田委員】登下校指導のみならず、その他の日頃の指導には頭が下がる思いである。
- 【中委員】成年年齢の引下げにともなう対応についても指導してほしい。
- 体育祭、文化祭の実施について
- 【中村委員】感染対策に配慮しながら、生徒の思い出となる行事を開催したことは評価できる。
- 【和光委員】できるだけ生徒の思い出に残る行事を実施してほしい。
- 【樋口委員】生徒のために開催を決断したことは評価できる。
- 半袖実習服の購入について
- 【中委員】わが社でも、夏季は半袖の作業服で仕事をしている。危険な実習の場合は、別に防護服等を着用すると思うので、その対応でよいと思う。
- 【樋口委員】熱中症対策として必要である。